

## 課題 2 チェックガイド

### ※注意点

「プログラム」の項目がすべて満たされていた場合、課題 2 を合格とします。合格とならなかった場合、学習者は再度提出しますので、忘れずにご確認ください。また、サンプルプログラムを提示していますが、必ずこの通りになっている必要はありません。

### ● プログラム

#### ✓ 分岐処理が使われているか

分岐処理のブロックを使った処理を行っているか確認してください。間違ってもかまいません。使っていたらチェックを入れてください。

#### ✓ 数値は入力できるようになっているか

出力結果を確認して、2つの数値が入力できるようになっているか確認してください。課題 1 ができているかの確認も兼ねていますので、確実に確認してください。

#### ✓ 変数は正しく扱えているか

こちらも課題 1 ができているかの確認を兼ねています。2つの数値が変数に入力されていることを確認してください。

#### ✓ 正しく動作しているか

プログラムを実行してみて、正しく動作しているか確認してみましょう。今回の課題は、2つの数字のうち大きいほうを出力する処理と同じ数字が入力されたときの処理が必要となります。これらが出力されているかどうか確認しましょう。

#### ✓ 必要のない処理は行っていないか

課題 2 は反復処理を使わなくても完成させることができます。そのため、出力結果が正しくてもこれらのブロックを使っている場合は間違いとしてください。その他、正しい出力結果を表示するために必要なブロック以外がある場合は間違いとしてください。

### ● 作業履歴

#### ✓ 学習者の履歴を確認したか

学習者の履歴に一度は目を通してください。スキップしたものを確認するだけでも構いません。それらを見て、学習者がどのように課題に取り組んだか、課題で躓いていたか、どこで躓いたのかが分かってくると思います。

#### ✓ 学習者に対して適切なコメントができているか

何かしらのコメントを必ず学習者にしてあげてください。「合格です」といった簡単なコメントでも構いません。ただし、間違っている学習者に対しては何が間違っているのか、どのように解決するのかを教えてあげてください。その際、最初から答えを直接教えるのはやめましょう。また、同じ間違いを繰り返している学習者に対して同じコメントを繰り返したりはしていませんか。同じ間違いを繰り返している場合は少しずつ補足するなどして、学習者を助けてあげてください。

- **総合**

- ✓ **チェック漏れはないか**

- 確認した結果を正確に伝えるようにしましょう。情報課題は「プログラム」の項目がすべて満たされている場合のみ合格としています。不合格だからと言ってチェックを全く付けずに終了するのはやめてください。